

ぜんこくざいたくしょうがいじしやじつたいちようさかしょうしこうちようさ
全国在宅障害児・者実態調査（仮称） 試行調査
 ちようさひようけんきゅうはんあんな
調査票（研究班案）

この調査は、障害児・者の福祉施策を改善するための基礎資料を得るために実施されるものです。

お答えいただいた内容については、秘密の保護に万全を期すとともに、調査結果の集計以外には使用しませんので、調査へのご協力をお願いいたします。

ちようさたいしようかた
【調査の対象となる方】

- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
- 上記の手帳は持っていないが、病気やけが等により日常生活に継続して支障が生じている方

つぎかたてちようもかたちようさたいしよう
 次のような方は、手帳を持っていない方でも調査の対象となります。

- ・眼鏡等の機器を使用しても、見ることに困難を伴う。
- ・補聴器等の機器を使用しても、聞くことに困難を伴う。
- ・歩行や階段の上り下りに困難を伴う。
- ・思い出すことや集中することに困難を伴う。
- ・入浴、衣服の着脱のような身の回りのことに困難を伴う。
- ・話し言葉を使用して、意思の疎通（例えば、理解したり、理解してもらうこと）に困難を伴う。
- ・ものの持ち上げや小さなものをつまむこと、容器の開閉をすること等に困難を伴う。
- ・疲れやすさや痛みが継続する。
- ・金銭管理や日常の意思決定に困難を伴う。
- ・幻覚・妄想、そう・うつ、けいれん、薬物などの依存その他の精神の障害がある。
- ・対人関係やコミュニケーションの困難さ、パターン化した興味や活動、読み書き能力や計算力など特化された困難さ、不注意、多動・衝動的な行動のいずれかがある。
- ・児童（18歳未満）の場合、発達状況などからみて特別の支援や配慮を必要としている。

ちょうさ ひょう き にゆう へんそう 調査票の記入・返送について

○ この調 査の対象 となる方が世帯員におられる場合は、調 査の対象 となる方お1
人につき1冊ずつ記入 していただき、同封の返信用封筒（切手不要）にて返送し
ていただきますようお願いいたします。

※対象 となる方がお二人以上 おられる場合は、追加して調 査票 をお送りします
ので、下記の調 査担当窓口までご連絡をいただきますようお願いいたします。

○ 本調 査は、11月1日時点（P）の状 況 に基づいて記入 してください。

○ この調 査票 は、調 査の対象 となる方ご自身で記入 してください。

○ ご自身で記入 できない方につきましては、ご家族の方、又は介護をしている方等が
記入 を手伝ってください。

（ご家族の方や介護をしている方が記入 される場合は、ご本人の意見を聞いて記
入 してください。ご本人の意見が分からない場合には、記入 する必要はありま
せん。）

○ 回答や返送のお手伝いを希望される方、お尋ねになりたいことがある方は、下記の
調 査担当窓口までご連絡ください。

ちょうさたんどうまどぐち
【調査担当窓口】

○○○○○○

TEL ○○○○ (○○○) ○○○○

FAX ○○○○ (○○○) ○○○○

E-Mail ○○○○○○○○○○○○

※ ご本人以外の方が回答を記入 された場合は、記入 された方とご本人との関係
について、あてはまる方に○をしてください。

1 ご家族

2 その他

【基本属性に関する質問項目（案）】

問1 あなたの年齢をお答えください。

歳

問2 あなたの性別をお答えください。

- 1 男性 2 女性

問3 あなたのお住まいの都道府県をお答えください。

都道府県

問4 あなたのお住まいの種類をお答えください。

- 1 自分の持ち家（分譲 マンションを含む。）
- 2 家族の持ち家（分譲 マンションを含む。）
- 3 民間賃貸住宅（賃貸アパート・マンション）
- 4 社宅・職員寮・寄宿舎等の従業員宿舎
- 5 公営住宅
- 6 貸間・簡易宿舎
- 7 グループホーム・ケアホーム・福祉ホーム等（介護保険の認知症 対応型グループホームや自治体独自の事業を含む。）
- 8 その他

とい 問5 いっしょ く かぞく こた 一緒に暮らしているご家族をお答えください。（あてはまるものすべて）

※グループホーム等に入居している人は回答する必要はありません。

- 1 はいぐうしゃ 配偶者
- 2 おや 親
- 3 こ 子
- 4 きょうだいし まい 兄弟姉妹
- 5 た 其他
- 6 ひとり く 一人暮らし

とい 問6 こんご く かんが 今後、どのように暮らしたいと考えていますか。

- 1 げんざい おな く 現在と同じように暮らしたい
- 2 げんざい ちが く ほ もん (補問へ) 現在とは違う暮らしがしたい

とい 問6 一補問 ほ もん ちが く かんが かた 違うところで暮らしがしたいと考えている方) どのように暮らしたいと考えていますか。

- 1 ひとり く 一人暮らしをしたい
- 2 げんざい いっしょ す かぞく いっしょ く けっこんとう あたら かぞく 現在は一様に住んでいない家族と一緒に暮らしたい（結婚等により新しい家族と一緒に暮らす場合を含む。）
- 3 げんざい ちが とう く グループホーム等で暮らしたい
- 4 し せつ はい 施設に入りたい
- 5 た 其他

※「グループホーム等」とは、しょうがいしゃじ りつし えんほう もと 障害者自立支援法に基づくグループホームやケアホーム、ふくし ほか かいご ほけん にんち しょうたいおうがた 福祉ホームの他、介護保険による認知症 対応型グループホームや自治体独自の事業 によるものを含みます。

しょうがい じょうたい かん しつもんこうもく あん
【障害の状態に関する質問項目（案）】

とい 問7 どのような原因で障害をお持ちになりましたか。（あてはまるものすべて）

- | | |
|--|---|
| 1 病 <small>びょうき</small> 気 <small>き</small> | 2 事 <small>じ</small> 故 <small>こ</small> ・けが |
| 3 災 <small>さい</small> 害 <small>がい</small> | 4 出 <small>しゅつ</small> 生 <small>しょう</small> 時の損傷 <small>そんしょう</small> |
| 5 加 <small>か</small> 齢 <small>れい</small> | 6 其 <small>た</small> 他 <small>た</small> |
| 7 不 <small>ふ</small> 明 <small>めい</small> | |

とい 問8 これまで知的障ち害てきしょうがいとして判はん定てい・診しん断だんされたことはありますか。

- 1 はい
- 2 いいえ

とい 問9 これまで発達障はつたつしょうがい害がいとして診しん断だんされたことはありますか。

- 1 はい
- 2 いいえ

とい 問10 これまで高次脳機能障こうじのうきのうしょうがい害がいとして診しん断だんされたことはありますか。

- 1 はい
- 2 いいえ

とい 問11 概おおよねこの6ヶ月以上、体からだの具ぐ合あいが悪わるいところがありますか。

※一時的な風邪やけが等とうによるものは含めないでください。

- 1 はい (補問へ)
- 2 いいえ

問 1 1 - 補問 1 あなたの体の具合が悪い状況はどのようなものですか。主なもの
3つを下の表から選んでください。

※一時的な風邪やけが等によるものは含めないでください。

	障害の症状 (下表で該当する番号を 記入してください。)
1	
2	
3	

【障害の症状】

全身 症状・ 精神 症状	01 熱が出る	胸部	17 動悸	
	02 体がだるい・疲れやすい		18 息切れ	
	03 眠れない		19 胸痛	
	04 いらいらしやすい			
	05 もの忘れする	消化器系	20 下痢	
	06 集中が続かない		21 便秘	
	07 落ち着かない・衝動的になる		22 腹痛	
	08 気分が沈む・意欲がわからない	筋骨格系・手足	23 かみにくい・飲み込みにくい	
	09 適切な判断ができない		24 腰痛	
	10 気になると頭を離れない・こ だわりが強い		25 手足の関節の動きが悪い・痛い	
	11 頭痛		26 手足の動きが悪い・痛い	
	12 めまい	27 手足のしびれ・まひ	尿路系	28 手足の切断
	13 ものが見づらい・見えない	29 尿が出にくい・排尿時痛い		
14 聞こえにくい・聞こえない	30 尿失禁			
音声・ 言語	15 声が出ない		31 その他	
	16 言葉が話せない			

問 1 1 - 補問 2 どのような病気で体の具合が悪い状態が生じていますか。主な
もの3つを下の表から選んでください。

	病気の種類 (下表で該当する番号を 記入してください。)
1	
2	
3	

【病気の種類】

内分泌・代謝系	01 糖尿病	消化器系	22 肺・気管支等呼吸器系の病気	
	02 甲状腺の病気		23 胃・十二指腸の病気	
	03 その他内分泌・代謝の病気		24 肝臓・胆のうの病気	
精神・神経系	04 気分障害(うつ そう)	25 大腸・直腸の病気	26 小腸の病気	
	05 神経症性障害(不安障害・適応障害等)	27 その他消化器系の病気	28 歯の病気	
	06 統合失調症	29 皮膚の病気	筋骨格系	30 リウマチ性疾患
	07 摂食障害	泌尿器系		31 関節症
	08 睡眠障害			32 腰痛症(椎間板ヘルニア・脊柱管狭窄症等)
	09 アルコール・薬物依存			33 骨粗鬆症
	10 認知症			34 その他の筋骨格系の病気
	11 その他の精神疾患			35 腎臓の病気
	12 パーキンソン病			36 ぼうこうの病気
	13 てんかん		37 その他の泌尿器系の病気	
	14 その他の神経の病気	循環器系	38 免疫の病気	
	15 眼の病気		39 血液の病気	
	16 耳の病気		40 その他	
	17 高血圧症		41 不明	
18 脳卒中(脳出血、脳梗塞)				
19 脳挫傷				
20 狭心症・心筋梗塞				
21 その他の循環器系の病気				

しょうがいしゃ かん て ちょうおよ い りょうひ じよせいせいど かん しつもんこうもく あん
【障害者に関する手帳 及び医療 費助成制度に関する質問項目（案）】

とい しょうがいしゃ かん て ちょう も
問 1 2 障害者に関する手帳 をお持ちですか。

- 1 もっている (補問 1へ)
- 2 もっていない (補問 5へ)

とい ほ もん しょうがいしゃ て ちょう かた も て ちょう しゅるい
問 1 2-補問 1 (障害者のための手帳 をもっている方) お持ちの手帳 の種類はどれですか。(もっているものすべて)

- 1 身体障 害者手帳 (補問 2へ)
- 2 療 育手帳 (愛の手帳、愛護手帳、みどりの手帳等 (補問 3へ)
- 3 精神障 害者保健福祉手帳 (補問 4へ)

とい ほ もん しんたいしょうがいしゃ て ちょう かた しんたいしょうがい しゅるい どうきゅう
問 1 2-補問 2 (身体障 害者手帳 をもっている方) 身体障 害の種類と等級 はどのように認定されていますか。障 害の種類ごとに該当する等級 に○をつけてください。(あてはまるものすべて)

しょうがい しゅるい 障 害の種類	とう きゅう 等 級						
し かくしょうがい 視覚障 害	1	2	3	4	5	6	・
ちょうかくき のうしょうがい 聴 覚機能障 害	・	2	3	4	・	6	・
へいこうき のうしょうがい 平衡機能障 害	・	・	3	・	5	・	・
おんせい げんご き のうしょうがい 音声・言語・そしゃく機能障 害	・	・	3	4	・	・	・
し たいふ じ ゆう じょうし 肢体不自由 (上 肢)	1	2	3	4	5	6	7
し たいふ じ ゆう か し 肢体不自由 (下肢)	1	2	3	4	5	6	7
し たいふ じ ゆう たいかん 肢体不自由 (体幹)	1	2	3	・	5	・	・
し たいふ じ ゆう のうげんせいうんどうき のうしょうがい じょうし き のう 肢体不自由 (脳原性運動機能障 害・上 肢機能)	1	2	3	4	5	6	7
し たいふ じ ゆう のうげんせいうんどうき のうしょうがい い どうき のう 肢体不自由 (脳原性運動機能障 害・移動機能)	1	2	3	4	5	6	7

しんぞうき のうしょうがい 心臓機能障 害	1	・	3	4	・	・	・
こ きゅうき き のうしょうがい 呼吸 器機能障 害	1	・	3	4	・	・	・
ぞうき のうしょうがい じん臓機能障 害	1	・	3	4	・	・	・
ちよくちようき のうしょうがい ぼうこう・直 腸 機能障 害	1	・	3	4	・	・	・
しょうちようき のうしょうがい 小 腸 機能障 害	1	・	3	4	・	・	・
めんえきふ ぜん めんえきき のうしょうがい ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障 害	1	2	3	4	・	・	・
かんぞうき のうしょうがい 肝臓機能障 害	1	2	3	4	・	・	・

とい ほ もん りょういくて ちょうとう かた ち てきしょうがい とうきゅう はんてい
問 1 2 一補問 3 (療 育手帳 等をもっている方) 知的障 害の等級 はどのように判定
 されていますか。療 育手帳 等に記載されている等級 をお答えくださ
 い。

とい ほ もん せいしんしょうがいしゃほ けんふくし て ちょう かた せいしんしょうがい とうきゅう
問 1 2 一補問 4 (精神障 害者保健福祉手帳 をもっている方) 精神障 害の等級 は
 どのように判定されていますか。精神障 害者保健福祉手帳 に記載さ
 れている等級 をお答えください。

- 1 1級
- 2 2級
- 3 3級

とい ほ もん しょうがいしゃ て ちょう かた しょうがいしゃ て ちょう
問 1 2 一補問 5 (障 害者のための手帳 をもっていない方) 障 害者のための手帳 を
 もっていない理由は何ですか。該当する番号に○印 を記入 してくだ
 さい。

- 1 障 害の種類や程度が手帳 の基準 に合致しない。
- 2 手帳 の制度や取得の手続きがわからない。
- 3 特に手帳 がなくても困らない、又は手帳 を持ちたくない。
- 4 その他

問13 現在、どのくらい医療機関にかかっていますか。もっとも近いものに○をしてください。

- | | | | |
|---|----------|---|--------------|
| 1 | 1週間に4回以上 | 2 | 1週間に1～3回 |
| 3 | 2週間に1回程度 | 4 | 1ヶ月に1回程度 |
| 5 | 3ヶ月に1回程度 | 6 | 6ヶ月に1回程度 |
| 7 | 入院中 | 8 | 医療機関にかかっていない |

問14 障害者のための公費負担医療制度を利用していますか。該当する番号に○印を記入してください。

- 1 自立支援医療（育成医療、更生医療、精神通院医療）
- 2 特定疾患治療研究事業による医療費助成制度
- 3 小児慢性疾患治療研究事業による医療費助成制度
- 4 生活保護による医療扶助
- 5 地方自治体による障害者医療費助成制度（重度障害者医療費助成制度等）
- 6 その他
- 7 利用していない

問15 障害者自立支援法による福祉サービスを利用していますか。

- 1 利用している（補問へ）
- 2 利用していない

問15-補問（サービスを利用している方）障害程度区分の認定を受けていますか。また、認定を受けている方は、障害程度区分はいくつですか。

- 1 認定を受けている
→現在の障害程度区分はいくつですか。該当する区分に○をつけてください。（1・2・3・4・5・6）
- 2 認定を受けたが非該当だった
- 3 認定を受けていない

とい
問 1 6 介護保険法によるサービスを利用していますか。

- 1 利用している (補問へ)
- 2 利用していない

とい
問 1 6 - 補問 (サービスを利用している方) 要介護度はいくつですか。該当する要介護度に○をしてください。

ようし えん ようし えん
要支援 1 ・ 要支援 2

ようかいご ようかいご ようかいご ようかいご ようかいご
要介護 1 ・ 要介護 2 ・ 要介護 3 ・ 要介護 4 ・ 要介護 5

【日常生活の支障に関する質問項目（案）】

問17 障害により日常生活上の支障が生じはじめた（支障があると気づいた）のは何歳ごろですか。

歳ごろ

問18 日常生活上の支障が生じはじめた（支障があると気づいた）後、支障の度合いは変化していますか。

- 1 変化していない
- 2 支障が大きくなっている
- 3 支障は小さくなっている
- 4 よくなったり悪くなったりしている
- 5 わからない

問19 概ねこの6ヶ月の間に、障害による日常生活を送る上での支障はどの程度生じましたか。

※1 障害に関係のない支障（一時的な風邪やけが等）によるものは含めないでください。

※2 入院していた期間がある場合は、その期間を含めないでください。

※3 発生が予測しにくい症状（発作等）により継続的な見守り等が必要な場合は、毎日としてください。）

- 1 ほぼ毎日
- 2 3ヶ月以上
- 3 2ヶ月以上 3ヶ月未満
- 4 1ヶ月以上 2ヶ月未満
- 5 1ヶ月未満
- 6 特に支障はなかった

問20 概ねこの6ヶ月の間の日常生活を送る上での支障はどのようなものでしたか。あてはまる状態に○をしてください。
 ※全員記入してもらい、集計段階で年齢を考慮することとする。

食事をする	1 一人でできる 3 見守りや声掛けがあればできる 4 一部介助が必要	2 時間をかければ一人でできる 5 全部介助が必要
排せつをする	1 一人でできる 3 見守りや声掛けがあればできる 4 一部介助が必要	2 時間をかければ一人でできる 5 全部介助が必要
入浴をする	1 一人でできる 3 見守りや声掛けがあればできる 4 一部介助が必要	2 時間をかければ一人でできる 5 全部介助が必要
衣服の着脱をする	1 一人でできる 3 見守りや声掛けがあればできる 4 一部介助が必要	2 時間をかければ一人でできる 5 全部介助が必要
家の中を移動する	1 一人でできる 3 見守りや声掛けがあればできる 4 一部介助が必要	2 時間をかければ一人でできる 5 全部介助が必要
食事の支度や後片付けをする	1 一人でできる 3 見守りや声掛けがあればできる 4 一部介助が必要 6 経験がない・機会がない	2 時間をかければ一人でできる 5 全部介助が必要
身の回りの掃除、整理整頓をする	1 一人でできる 3 見守りや声掛けがあればできる 4 一部介助が必要 6 経験がない・機会がない	2 時間をかければ一人でできる 5 全部介助が必要
洗濯をする	1 一人でできる 3 見守りや声掛けがあればできる 4 一部介助が必要 6 経験がない・機会がない	2 時間をかければ一人でできる 5 全部介助が必要
日常の買い物をする	1 一人でできる 3 見守りや声掛けがあればできる 4 一部介助が必要 6 経験がない・機会がない	2 時間をかければ一人でできる 5 全部介助が必要

<p>きんせんかんり 金銭管理をする</p>	<p>1 一人<small>ひとり</small>でできる 2 時間<small>じかん</small>をかければ一人<small>ひとり</small>でできる</p> <p>3 見守り<small>みまも</small>や声掛け<small>こえか</small>があればできる</p> <p>4 一部<small>いちぶ</small>介助<small>かいじょ</small>が必要<small>ひつよう</small> 5 全部<small>ぜんぶ</small>介助<small>かいじょ</small>が必要<small>ひつよう</small></p> <p>6 経験<small>けいけん</small>がない・機会<small>きかい</small>がない</p>
<p>ふくやくかんり 服薬管理をする</p>	<p>1 一人<small>ひとり</small>でできる 2 時間<small>じかん</small>をかければ一人<small>ひとり</small>でできる</p> <p>3 見守り<small>みまも</small>や声掛け<small>こえか</small>があればできる</p> <p>4 一部<small>いちぶ</small>介助<small>かいじょ</small>が必要<small>ひつよう</small> 5 全部<small>ぜんぶ</small>介助<small>かいじょ</small>が必要<small>ひつよう</small></p> <p>6 経験<small>けいけん</small>がない・機会<small>きかい</small>がない</p>
<p>じぶん いし つた 自分の意思を伝える</p>	<p>1 誰<small>だれ</small>にでも伝える<small>つた</small>ことができる</p> <p>2 特定<small>とくてい</small>の人<small>ひと</small>には伝える<small>つた</small>ことができる</p> <p>3 特定<small>とくてい</small>の人<small>ひと</small>に対して特定<small>とくてい</small>の事柄<small>こと</small>について伝える<small>つた</small>ことができる</p> <p>4 伝える<small>つた</small>ことができない</p>
<p>あいて いし りかい 相手の意思を理解する</p>	<p>1 誰<small>だれ</small>の意思<small>いし</small>でも理解<small>りかい</small>することができる</p> <p>2 特定<small>とくてい</small>の事柄<small>こと</small>については理解<small>りかい</small>することができる</p> <p>3 特定<small>とくてい</small>の人<small>ひと</small>の特定<small>とくてい</small>の事柄<small>こと</small>についての意思<small>いし</small>は理解<small>りかい</small>することができる</p> <p>4 理解<small>りかい</small>することができない</p>
<p>い りょうてき 医療的ケア (通院<small>つういん</small>や在宅<small>ざいたく</small>における医療的支援<small>いりょうてき しえん</small>の必要性<small>ひつようせい</small>)</p>	<p>1 経管栄養<small>けいかんえいよう</small>が必要<small>ひつよう</small></p> <p>2 たんの吸引<small>きゅういん</small>が必要<small>ひつよう</small></p> <p>3 導尿<small>どうりょう</small>が必要<small>ひつよう</small></p> <p>4 その他<small>た</small></p>

【日常生活の支障の状況と希望に関する質問項目（案）】

問2-1 自宅において、日常生活上の支援を誰からどの程度受けていますか。支援の種類ごとに受けている回数にもっとも近いものに○をしてください。

※グループホーム等での支援は福祉サービスとして考えてください。

※通所サービス等を利用する分は除いてください。

福祉サービスを利用して いる（ホームヘルパー等）	家族等から支援を受けて いる	その他（ボランティア等）
1 毎日	1 毎日	1 毎日
2 1週間に3～6日程度	2 1週間に3～6日程度	2 1週間に3～6日程度
3 1週間に1～2日程度	3 1週間に1～2日程度	3 1週間に1～2日程度
4 その他	4 その他	4 その他
5 利用していない	5 支援を受けていない	5 支援を受けていない

問2-1-補問（福祉サービスを利用している方）1週間当たり平均して何時間程度利用しましたか。

- 1 5時間以内
- 2 6～10時間
- 3 11～15時間
- 4 16～20時間
- 5 21時間以上

問2-2 自宅において、日常生活上の支援を受けるため、福祉サービス（ホームヘルパー等）をどの程度利用したいですか。

- 1 毎日
- 2 1週間に3～6日程度
- 3 1週間に1～2日程度
- 4 その他
- 5 利用したくない

【日中活動の状況と希望に関する質問項目（案）】

問23 現在、日中はどのように過ごしていますか。（あてはまるものすべて）

- 1 正職員として働いている
- 2 アルバイトやパートとして働いている
- 3 自営業をしている（家の仕事を手伝っている）
- 4 障害者のための通所サービスを利用している
（地域活動支援センターや作業所等を含む）
- 5 介護保険の通所サービスを利用している
- 6 病院等のデイケアを利用している
- 7 学校に通っている
- 8 保育園・幼稚園に通っている
- 9 障害児の通園施設に通っている
- 10 その他
- 11 家庭内で過ごしている

問24 日中はどのように過ごしたいと考えていますか？

- 1 現在と同じように過ごしたい
- 2 現在とは違う日中の過ごし方をしたい（補問へ）

問24-補問（現在とは違う過ごし方をしたい方）どのように過ごしたいですか。

- 1 正職員として働きたい
- 2 アルバイトやパートとして働きたい
- 3 自営業をしたい（家の仕事を手伝いたい）
- 4 障害者のための通所サービスを利用したい
（地域活動支援センターや作業所等を含む）
- 5 介護保険の通所サービスを利用したい
- 6 病院等のデイケアを利用したい
- 7 学校に通いたい
- 8 保育園・幼稚園に通いたい
- 9 障害児の通園施設に通いたい
- 10 その他
- 11 家庭内で過ごしたい

【外出の状況と希望に関する質問項目（案）】

問25 概ねこの6ヶ月の間に、どの程度外出しましたか。

- 1 毎日
- 2 1週間に3～6日程度
- 3 1週間に1～2日程度
- 4 2週間に1～2日程度
- 5 1ヶ月に1～2日程度
- 6 その他
- 7 外出していない

問26 どのような外出をするときに支援が必要ですか。

- 1 いつも支援が必要
- 2 慣れた場所には一人で行けるが、それ以外は支援が必要
- 3 いつもはひとりで行けるが、調子が悪い場合は支援が必要
- 4 その他
- 5 一人で外出できる

問26-補問 一人で外出できない場合、どのように外出していますか。

- 1 福祉サービス（移動支援等）を利用している
- 2 福祉タクシー等の移送サービスを利用している
- 3 家族に付き添ってもらっている
- 4 友人や知人、ボランティア等に付き添ってもらっている
- 5 その他

とい がいしゅつ さい し えん ふくし い どうし えん ていど り よう
問27 外出する際の支援として、福祉サービス（移動支援）をどの程度利用したい
ですか。

- 1 毎日まいにち
- 2 1週間に3~6日程度しゅうかん にちていど
- 3 1週間に1~2日程度しゅうかん にちていど
- 4 2週間に1~2日程度しゅうかん にちていど
- 5 1ヶ月に1~2日程度かげつ にちていど
- 6 その他た
- 7 利用を希望してないり よう き ぼう

【本人の収入の状況及び課税の状況に関する質問項目（案）】

問28 平均的な一月当たりの収入はいくらですか。

※18歳以上の方のみご回答ください。

ひとつきあ 一月当たりの収入	やく 約	まんえん 万円
-------------------	---------	------------

(収入がある場合は補問へ)

問28-補問1 (収入がある方) 収入の内訳はどのようになっていますか。

きゅうりょう こうちんとう 給料・工賃等	やく 約	まんえん 万円
こうできねんきんとう 公的年金等	やく 約	まんえん 万円
て あて 手当	やく 約	まんえん 万円
し おく 仕送り	やく 約	まんえん 万円
た その他	やく 約	まんえん 万円

問29 住民税と所得税は課税されていますか。また、生活保護は受給していますか。

じゅうみんぜい 住民税	か ぜい 課税されていない	・	か ぜい 課税されている
しょとくぜい 所得税	か ぜい 課税されていない	・	か ぜい 課税されている
せいかつほ ご 生活保護	じゅきゅう 受給していない	・	じゅきゅう 受給している

【本人の支出に関する質問項目（案）】

問30 平均的な一月当たりの支出はいくらですか。

※18歳以上の方のみご回答ください

ひとつきあ 一月当たりの支出	やく 約	まんえん 万円
-------------------	---------	------------

(支出がある場合は補問へ)

問30-補問1 (支出がある方) 支出の内訳はどのようになっていますか。

ふくし 福祉サービスの りようしゃふたん 利用者負担	やく 約	まんえん 万円
しょくひ 食費	やく 約	まんえん 万円
じゅうきよひ やちん 住居費(家賃)	やく 約	まんえん 万円
こうねつすいひ 光熱水費	やく 約	まんえん 万円
いりょうひ 医療費	やく 約	まんえん 万円
その他	やく 約	まんえん 万円

問30-補問2 (福祉サービスを利用している方) 通所サービス等を利用する際に食事の提供を受けていますか。また、受けている場合の一月当たりの食費の負担額はいくらですか。

1 受けている

→ ひとつきあ
一月当たりの食費負担額 やく _____ 万円

2 受けていない

とい 問33 あなたは、生活せいかつをしている中なかで、どのような支援しえんが必要ひつようですか。

じ ゆうき じゆつ
(自由記述)

い りよう
【医療いりよう やりハビリテーションについて】

りよういく きよういく
【療育りよういく・教育きよういくについて】

にちじようせいかつ
【日常にちじようせいかつ 生活について】

ふくし
【福祉サービスふくしについて】

しやかいさんか しゅうろう
【社会参加しやかいさんか・就労しゅうろうについて】

【バリアフリーについて】

けんり ようご
【権利擁護けんり ようごについて】

た
【その他】